



# JAPAN BUSINESS FIELD

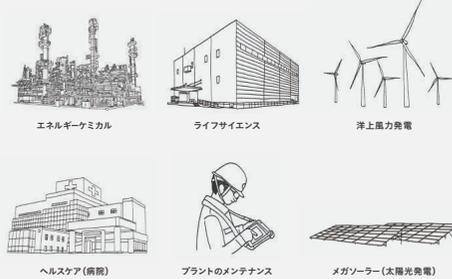
日本の課題は日揮の課題

課題先進国である日本が直面する問題は多岐にわたる。エネルギー不足、インフラ老朽化、医療問題、環境問題……こうした課題の解決も日揮の使命。人々の生活に欠かせない、幅広い分野にまたがる社会基盤の維持・発展に繋がる社会貢献性の高いビジネスも、日揮の特長である。



- 社会インフラ**  
 医薬品プラント・病院・研究所  
 インフラエンジニアリングといった無数の技術力を要するプロセスの医薬品プラントや病院・研究所など、数多くの業種に寄り添いながら高度な専門性によるプロジェクトを遂行し、日本の社会に貢献。
- 発電**  
 火力発電・原子力発電・太陽光発電・バイオマス発電・風力発電  
 特に環境に優しい発電事業に注力し、資源の少ない国土にエネルギーを供給するべくモジュールを導入。
- 産業インフラ**  
 非鉄製錬プラント・石油精製プラント（メタンガス含む）・ケミカルプラント  
 設備容量を増加した施設づくりを通じて、日本が抱える課題を産業から解決する一役を担う。

## JAPAN FIELD



- エネルギーケミカル
- ライフサイエンス
- 洋上風力発電
- ヘルスケア（病院）
- プラントのメンテナンス
- メガソーラー（太陽光発電）

**Mission**  
世界を舞台に、技術と知見を結集して、人と地球の豊かな未来を創る

1928年、日本初のエンジニアリングコントラクターとして設立された日揮。  
地球規模の課題解決のため、技術と知見を結集し幅広い分野におけるEPC事業を遂行。

**PROJECT MANAGEMENT**  
EPC全体を統括しプロジェクトを適切にリード

**契約前段階**  
顧客に提供するFS (Feasibility Study) では、対象プロジェクトの調査・分析を行い、実現性や採算性を検討。次のFEED (Front-End Engineering and Design) では、事業設計・詳細設計・高次にて基本設計/設備仕様を策定。その後は、設備や構成部品などを、プロジェクト進行体制の土壌や技術的な知見を盛り込み、他社よりも優位性を示すことで契約の締結を目指す。

**契約前準備**  
プロジェクトは設計 (Engineering)、調達 (Procurement)、建設 (Construction) というフェーズに分かれ、設計ではプロセス・機器などの構成に關する基本設計・詳細設計、調達では、建設に必要となる物資の発注・建設にはプロジェクトに最適な建設設備を選定し工事を実施、試運転を経て顧客に完工したプラントの引き渡しを行う。

**PRIME CONTRACTOR**  
多岐にわたるステークホルダーとビジネスに精通

**所有者**  
日揮の顧客は国家石油会社やオイルシーターと世界トップクラスの企業、日揮に十分な信頼の寄せ一歩に引き寄せ、他社と異なる条件とまとめ、不安を取り除き、信頼関係を築いてプライムコントラクターとして、弊社の地位を築いている。

**対談会社**  
エンジニアリング会社や設計メーカー、運輸会社や専門工事業者など、世界中の建設会社と連携、プライムコントラクターとしてあらゆるプロジェクトを成功に導くため、連携可能な意思決定とプロジェクトマネジメントを行っている。

**JGC INFOGRAPHICS | 日本 |**

日揮は、日本国内で古くからオイルとガス分野の2軸でビジネスを展開。近年は医療・医薬分野に豊富な実績を残しており、幅広い分野のスピーディな課題解決に取り組んでいる。

**プロジェクト期間**

約 **1.5-2** 年

日本の人々の暮らしの質に直結。比較的時間短かつ多くのプロジェクトに取組むことができる。

**マネジメント規模**

約 **10-30** 名

比較的小規模なプロジェクトに取組む中で、多くの重要な意思決定を自ら行なう。

**上流から下流まで (事業分野)**

石油・天然ガス、化学、医薬、非鉄製錬、建設、エネルギー、環境、インフラ、ヘルスケア、その他

**経験豊富なプロジェクト**

約 **600** 件以上

高度かつ複雑な技術的課題を解決する高度な分野は、日揮の強みであるプロジェクトとして世界規模で実績を挙げている。

**ヘルスケアプロジェクト**

約 **300** 件以上

顧客が中心に課題を定義し、高度な専門性を活かして、多岐多岐のプロジェクトでマネジメントを実施している。

**JGC INFOGRAPHICS | 海外 |**

幅広い領域で地球規模の問題解決に挑む、日揮。世界トップクラスのエンジニアリングコントラクターとして数々のプロジェクトを遂行している。

**プロジェクト遂行実績**

約 **80** 国以上  
**20,000** 以上

100以上の国・地域に、世界中で数多くの実績を積み重ねている。

**世界で活躍する社員**

海外 **300** 人以上  
国籍は **2** 国以上  
海外 **300** 以上  
出身 **300** 以上

人種・国籍を越えてチームとして、大きなプロジェクトに挑む。

**プラント建設に携わる人材**

総従業員数 **30,000** 名  
現場スタッフ **20,000** 名

**プラントの稼働設備**

約 **3** × **3** km

プロジェクトの1/3以上を、世界最大規模のプラントを建設している。

**日揮が稼働させたプラントで稼働されるLNG**

世界消費量の **3** 割以上

世界最大規模の日揮が稼働させたプラントで稼働しているLNGプロジェクトは、2018年現在、世界最大のLNGプロジェクトとして稼働している。

# GLOBAL BUSINESS FIELD

新技術で新領域へ

この地球上で最も大きく最も複雑な構造物であるプラント。これらのプロジェクトを成功に導くためには突き抜けた技術力と優れたプロジェクトマネジメント能力が必要となる。日揮では高度な技術力が要求されるLNGプラントや石油精製施設を、砂漠やシベリアなどの陸上だけでなく海上へとそのフィールドをシフトし、数多くの実績を残している。また、EPCプロジェクト進行の各フェーズにおいて、AI/IoT等のデジタル技術を活用することにより、フェーズ毎の大幅な効率化。ならびに将来予測を含むプロジェクトマネジメントの革新を目指してITグランドプラン2030を策定し、実行に移している。



- モジュール工法**  
 建設地や船上での作業を最小限にするべく、建設地と異なる場場でモジュールを組み立て、海上・陸上輸送を経て現場に届けられる。日揮の競争力UPを実現する高い技術力が必要な工法。
- オフショア事業**  
 世界のオフショア分野で成長している本拠地上プロジェクト4件中、3件は日揮が進行。世界トップレベルの技術力でプロジェクトの成功の実現を確実に導き上げている。

## GLOBAL FIELD

**LNGプラント**

効率良く建設・貯蔵するため、天然ガスを液化するプラント。

**石油精製・ガス処理プラント**

重質油分解装置や硫黄など環境規制や高効率化に合わせた高度な技術。

**石油・ガス化学プラント**

石油化学の原料から多種多様な化学製品を製造。プロセスは一品一様。

**海外インフラ**

空港

メガソーラー（太陽光発電）

**その他**

- ・メディカル
- ・アグリカルチャー
- ・LNG受入基地
- ・発電
- ・治水 など